

工事調査表－1 積算内訳書(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

積算内訳書

工事名		令和3年度国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢木島平村上千石						
工種	単位	入札時				工事完成時		
		予定価格		当初入札額		最終契約額	最終実績額	
		金額(a)	備考	金額(A)	備考	金額(C)	金額(B)	備考
直接工事費		230,959,418		230,328,868			240,023,147	
共通仮設費		21,426,300		19,922,100			29,859,997	
純工事費		252,385,718		250,250,968			269,883,144	
現場管理費		56,480,000		45,281,600			32,791,810	
工事原価		308,865,718		295,532,568			302,674,954	
一般管理費等		39,934,282		31,297,432			20,897,432	
工事価格合計		348,800,000		326,830,000		355,240,000	323,572,386	
消費税		34,880,000		32,683,000		35,524,000	32,357,239	
工事費計		383,680,000		359,513,000		390,764,000	355,929,625	

各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査表－1 積算内訳書

1. 調査表2の総括表として作成する。
2. 予定価格欄は開札後発注者が公表する「開札後公表設計書」の金額を記載する。

工事調査表-2 工事費内訳書(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

工事費内訳書

工事名		令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石										(b)/(a)	(b)/(a)が0.95~1.05を外れる場合その理由を記入
工種	入札時						工事完成時						
	予定価格(竣工時に記載)			当初入札額			最終契約額	最終実績額					
	数量	単位	金額	数量	単価(a)	金額(A)	金額(C)	数量	単価(b)	金額(B)			
本工事費													
砂防堰堤		式	222,062,383			221,185,333				229,180,443			
本堤土工		式	9,956,700			9,956,700				27,407,034			
掘削工		式	4,878,000			4,878,000				20,431,664			
掘削(砂防)	9,000	m3	2,295,000	9,000	255	2,295,000		0	259	0	1.02		
掘削(砂防)(ICT)		m3						11,700	308	3,603,600			
地盤改良残土積込		m3						1,600	226	361,600			
巨石処分		m3						280	503	140,840			
残土運搬	3,500	m3	2,180,500	3,500	623	2,180,500		0	631	0	1.01		
整地	3500	m3	402,500	3,500	115	402,500		0	117	0	1.02		
残土運搬(現場内仮置き) 0.6km		m3						9,800	410	4,018,000			
整地		m3						6,000	115	690,000			
残土運搬 14.6km		m3						610	2,183	1,331,630			
残土処分		m3						730	1,800	1,314,000			
残土運搬 10.3km		m3						2,900	1,781	5,164,900			
残土処分		m3						2,900	1,200	3,480,000			
巨石破碎		m3						33.36	9,805	327,094			
埋戻し工		式	3,977,400			3,977,400				6,217,270			
埋戻し	4,200	m3	3,977,400	4,200	947	3,977,400		3,400	947	3,219,800	1.00		
埋戻土積込		m3						3,800	198	752,400			
埋戻土運搬 10tDT 0.6km		m3						1,000	539	539,000			
埋戻土運搬 不整地運搬車 0.1km		m3						2,800	600	1,680,000			
埋戻土2段ばね		m3						110	237	26,070			
法面整形工		式	827,400			827,400				480,240			
法面整形(切土部)	240	m2	189,120	240	788	189,120		240	792	190,080	1.01		
法面整形(盛土部)	1620	m2	638,280	1,620	394	638,280		720	403	290,160	1.02		

工事名 令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石											
工種	入札時						工事完成時			(b)/(a)	(b)/(a)が0.95~1.05を外れる場合その理由を記入
	予定価格(竣工時に記載)			当初入札額			最終契約額	最終実績額			
	数量	単位	金額	数量	単価(a)	金額(A)	金額(C)	数量	単価(b)	金額(B)	
平面整地工		式	273,900			273,900				277,860	
平面整地	660	m2	273,900	660	415	273,900		660	421	277,860	1.01
地盤改良工		式	89,161,890			90,482,040				76,137,390	
地盤改良		式	89,161,890			90,482,040				76,137,390	
地盤改良	6,770	m3	61,722,090	6,770	9,312	63,042,240		5,340	9,312	49,726,080	1.00
固化剤 添加量 222kg/m3 × ロス率1.1	1,653	t	27,439,800	1,653	16,600	27,439,800		1,428	16,600	23,704,800	1.00
エルニード工法のための追加掘削		m3						400	230	92,000	
残土運搬(砂防)		m3						400	555	222,000	
足場盛土		m3						1,100	251	276,100	
盛土材積込		m3						1,200	230	276,000	
盛土材運搬(砂防) 0.6km		m3						1,200	552	662,400	
足場盛土撤去		m3						570	250	142,500	
撤去材運搬(砂防) 0.6km		m3						570	552	314,640	
軟岩掘削(砂防)		m3						250	1,668	417,000	
軟岩運搬(砂防) 0.6km		m3						250	650	162,500	
現場発生品・支給品運搬 (廃プラ運搬) 15.4km		回						2	13,685	27,370	
廃プラ処分費		t						2.85	40,000	114,000	
コンクリート堰堤工		式	122,943,793			120,746,593				125,636,019	
コンクリート堰堤本体工		式	122,943,793			120,746,593				125,636,019	
コンクリート	4,780	m3	98,898,200	4,780	20,690	98,898,200		4,745	20,470	97,130,150	0.99
止水板	76	m	259,616	76	3,416	259,616		97	3,457	335,329	1.01
型枠 孔有り型	1,080	m2	11,048,400	1,080	10,230	11,048,400		1,130	11,500	12,995,000	1.12
型枠 化粧型枠	370	m2	6,315,900	370	11,110	4,110,700		380	23,100	8,778,000	2.08
型枠 横継目用(歯型部)	120	m2	2,743,200	120	22,860	2,743,200		0	22,920	0	1.00
型枠 横継目用	210	m2	3,040,800	210	14,480	3,040,800		370	14,540	5,379,800	1.00
埋戻しコンクリート	2	m3	60,580	2	30,290	60,580		1	30,740	30,740	1.01
水抜暗渠	52.5	m	387,397	52.5	7,379	387,397		52.5	18,800	987,000	2.55
蓋	5	枚	189,700	5	39,540	197,700		0	39,540	0	1.00

工事名		令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石										(b)/(a)	(b)/(a)が0.95~1.05を外れる場合その理由を記入
工種	数量	単位	入札時			工事完成時			数量	単価(b)	金額(B)		
			金額	数量	単価(a)	金額(A)	金額(C)	最終実績額					
工種	数量	単位	金額	数量	単価(a)	金額(A)	金額(C)	数量	単価(b)	金額(B)	(b)/(a)	(b)/(a)が0.95~1.05を外れる場合その理由を記入	
仮設工		式	8,897,035			9,143,535				10,842,704			
任意仮設工		式	4,240,735			4,240,735				4,142,682			
工事用道路工	1	式	3,399,633	1	3,399,633	3,399,633		1	3,648,427	3,648,427	1.07	現場の進捗に併せて設置・撤去を複数回実施しているため	
土留・仮締切工	1	式	19,852	1	19,852	19,852		1	20,000	20,000	1.01		
仮水路工	1	式	821,250	1	821,250	821,250		1	474,255	474,255	0.58	仮排水パイプは手持ち資材を活用した為	
指定仮設工		式	4,656,300			4,902,800				6,700,022			
法面吹付工		式	4,656,300			4,902,800				5,573,076			
仮設用モルタル吹付	1,700	m2	4,656,300	1,700	2,884	4,902,800		0	2,884	0	1.00		
モルタル吹付 5cm		m2						960	5,300	5,088,000			
モルタル吹付取壊し		m2						393	527	207,111			
モルタル吹付取壊し般運搬 不整地運搬車 0.1km		m3						19	1,755	33,345			
剥ぎ取りモルタル積込		m3						19	455	8,645			
モルタル塊運搬 10tDT 7.6km		m3						19	3,425	65,075			
モルタル塊処分費		t						85.45	2,000	170,900			
仮設道路補修工		式						1	997,715	997,715			
不法投棄物処理		式						1	129,231	129,231			
**直接工事費**			230,959,418			230,328,868				240,023,147			
運搬費			3,026,700			3,026,700				4,735,800			
運搬費		式	3,026,700			3,026,700				4,735,800			
運搬費		式	3,026,700			3,026,700				4,735,800			
重建設機械分解組立輸送費	1	式	1,611,000	1	1,611,000	1,611,000		1	1,611,000	1,611,000	1.00		
仮設材運搬費	121	t	1,415,700	121	11,700	1,415,700		279	11,200	3,124,800	0.96		
準備費		式								1,473,900			
準備費		式								1,473,900			
準備費		式								1,473,900			
木根等除根		m2						4,060	41	166,460			

工事名 令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石												
工種	入札時						工事完成時			(b)/(a)	(b)/(a)が0.95~1.05 を外れる場合その理由を記入	
	予定価格(竣工時に記載)			当初入札額			最終契約額	最終実績額				
	数量	単位	金額	数量	単価(a)	金額(A)	金額(C)	数量	単価(b)	金額(B)		
木根等集積積込		m2						4,060	46	186,760		
木根等運搬		m2						4,060	45	182,700		
木根等処分費		t						52.11	18,000	937,980		
技術管理費		式	1,194,600			1,194,600				1,831,362		
技術管理費		式	1,194,600			1,194,600				1,831,362		
技術管理費		式	1,194,600			1,194,600				1,831,362		
事前試験費	1	式	726,600	1	726,600	726,600		1	726,600	726,600	1.00	
事後試験費	1	式	468,000	1	468,000	468,000		1	374,400	374,400	0.80	試験回数が減ったため
ICT費用		式						1	715,862	715,862		
施工形態動向調査 砂防 残存型枠工		式						1	14,500	14,500		
**現場環境改善費(率分)**			1,916,000			1,911,000				1,951,000		
**共通仮設費率計算額*			15,289,000			13,789,800				19,867,935		
**共通仮設費計**			21,426,300			19,922,100				29,859,997		
**純工事費**			252,385,718			250,250,968				269,883,144		
**現場管理費**			56,480,000			45,281,600				32,791,810		
**工事原価**			308,865,718			295,532,568				302,674,954		
**一般管理費等**			39,934,282			31,297,432				20,897,432		
**工事価格計**			348,800,000			326,830,000				323,572,386		
**消費税等相当額計**			34,880,000			32,683,000				32,357,239		
**工事費計**			383,680,000			359,513,000				355,929,625		

工事名		令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石										(b)/(a)	(b)/(a)が0.95~1.05を外れる場合その理由を記入
工種	入札時						工事完成時						
	予定価格(竣工時に記載)			当初入札額			最終契約額	最終実績額					
	数量	単位	金額	数量	単価(a)	金額(A)	金額(C)	数量	単価(b)	金額(B)			

各様式共通

調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。

各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）

調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査表-2 工事費内訳書

入札時に提出した工事費内訳書に対応する内訳書とする。予定価格欄は、低入札価格調査時は空欄とし、しゅん工届提出時に公表設計書の金額を記載する。

以下の様式に記載する内容と矛盾のない内訳書とする。

調査対象工事の施工に当たって必要となるすべての費用を計上しなければならないものとし発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない費用（例えば本社の社員を活用する場合など本社経費等により負担する費用）についても計上するものとする。

計上する金額は、計数的根拠のある合理的なもので、かつ、現実的なものでなければならないものとし、具体的には、過去1年以内の取引実績に基づく下請予定業者（入札者が直接工事を請け負わせることを予定する下請負人をいう以下同じ。）等の見積書、自社の資機材や社員の活用を予定する場合は原価計算に基づく原価等を適切に反映させた合理的かつ現実的なものとする。

自社従事者に係る費用は直接工事費に、また、自社の現場管理職員（技術者等）及び自社の交通誘導員に係る費用は現場管理費にそれぞれ計上するものとし、一般管理費等には計上しないものとする。

現場管理費の費目には、租税公課、保険料、従業員給与手当、法定福利費、外注経費などを適切に計上するものとする。このうち、技術者及び社員の交通誘導員に係る従業員給与手当及び法定福利費については、他と区分して別計上とする。

一般管理費等の費目には、法定福利費、修繕維持費、事務用品費、通信交通費、動力用水光熱費、地代家賃、減価償却費、租税公課、保険料、契約保証費などを適切に計上するものとする。

入札者の申込みに係る金額が、調査対象工事の施工に要する費用の額（上記3の定めに従って計上したもの）を下回るときは、その下回る額を不足額として一般管理費等の金額に計上する。

工事の施工に必要な費用との対応関係が不明確な「値引き」、「調整額」、「お得意様割」等の名目による金額計上は行わないものとする。

(b)/(a)が0.95~1.05を外れる場合、具体的かつ計数的に理由を記入する。

添付書類

本様式に記載する現場管理費のうち、記載要領6により別計上とした技術者及び自社社員の交通誘導員に対する過去3月分の給与支払額等が確認できる給与明細書又は労働基準法（昭和22年法律第49号）第108条の規定に基づく賃金台帳の写し及び過去3月分の法定福利費（事業者負担分）の負担状況が確認できる書面の写し等を添付する。

上記1の添付書類のほか、下請予定業者や納入予定業者の見積書など積算根拠を示すもの（取引実績や購入原価等に裏付けられたもの）を添付する。ただし、以下の様式及び添付書類によって積算根拠や取引実績等の裏付けが確認できる場合は、本様式の添付書類として添付することを要しない。

（注）本様式は、積算内訳書として提出するものとする。

工事調査表－3 手持ち資材一覧(主要資材) (低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

手持ち資材一覧(主要資材)

令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石													
工事名	品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時				工事完成時(実績)				備考 (市場単価を記入)
					手持ち数量	単価	本工事での 使用予定量	不足数量の 手当方法	手持ち数量	単価	本工事での 使用量	不足数量の 手当方法	
	仮排水パイプ	φ600	本	任意仮設工	90	2,877	36	-	90	2,877	34	-	
	鉄板	22*1524*6096	枚	任意仮設工	500	13,980	75.5	-	500	13,980	174	-	

各様式共通

調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。

提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。

各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）

調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査表－3 手持ち資材一覧

本様式は、調査対象工事で使用する予定の手持ち資材について記載する。

「単価」の欄には、手持ち資材の原価を記載する（調査対象工事について発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない場合を含む。）例えば、使い切りの材料等については調達時の価格を、繰り返しの使用を予定する備品等については摩耗や償却を適切に見込んだ価格を記載する。

添付書類

本様式に記載した手持ち資材について、その保有を証明する帳簿の写し及び写真（調査対象工事に使用予定である旨を記載した予約書を当該資材固有の特徴が分かる部分（固有番号等）付近に貼付してその付近を撮影したもの及び資材全体が分かるように撮影したもの）を添付する。

本様式に記載した手持ち資材について、調達時の価格が確認できる契約書等の写しを添付する。

工事調査表-4 資材購入先一覧(主要資材) (低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

資材購入先一覧(主要資材)

工事名		令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石												
工種種別	品名規格	単位	入札時					工事完成時(実績)					備考 (市場単価を記入)	
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との関係			業者名	所在地	入札者との関係		
地盤改良工														
地盤改良														
	固化剤	t	1,653	16,600	(株)本久	長野市桐原	協力会社(23年)	1,428.0	16,600	(株)本久	長野市桐原	協力会社(23年)		
コンクリート堰堤工														
コンクリート堰堤本体工														
	生コン(18-5-80BB)	m3	4,971.2	18,300	北信生コン協同組合	飯山市静間	協力会社(39年)	4,792.0	18,300	北信生コン協同組合	飯山市静間	協力会社(39年)		
	止水板	m	76	2,070	(株)ヤマカミ	長野市青木島	協力会社(12年)	96.8	2,070	(株)ヤマカミ	長野市青木島	協力会社(12年)		
	型枠 孔有り型	m2	1,144.8	4,580	(株)高見澤	小布施町雁田	協力会社(47年)							
	型枠 組立部材	m2	1,144.8	1,070	(株)高見澤	小布施町雁田	協力会社(47年)							
	型枠 化粧型枠	m2	392.2	5,000	(株)高見澤	小布施町雁田	協力会社(47年)							
	型枠 組立部材	m2	392.2	1,220	(株)高見澤	小布施町雁田	協力会社(47年)							
	型枠<標準>滑面1200×600	m2						1,182.2	7,200	(株)アーマン	高山村中山	協力会社(10年)		
	型枠<半載>滑面600×600	m2						54.7	5,040	(株)アーマン	高山村中山	協力会社(10年)		
	型枠<標準>意匠1200×600	m2						405.4	12,000	(株)アーマン	高山村中山	協力会社(10年)		
	型枠<半載>意匠600×600	m2						29.2	8,400	(株)アーマン	高山村中山	協力会社(10年)		
	型枠 横継目用(歯型部)	m2	127.2	17,300	(株)アーマン	高山村中山	協力会社(10年)							
	型枠 横継目用	m2	222.6	9,400	(株)アーマン	高山村中山	協力会社(10年)	396.8	9,400	(株)アーマン	高山村中山	協力会社(10年)		
	生コン(捨-8-40BB)	m3	2.12	16,800	北信生コン協同組合	飯山市静間	協力会社(39年)							
	U型側溝 360B	本	52.238	3,680	(株)ホクエツ信越	長野市篠ノ井	協力会社30(年)							
	グレーチング蓋	枚	5	38,700	(株)ヤマカミ	長野市青木島	協力会社(12年)							
	大型土のう	袋	372	1,100	サンファースト(株)	上田市神畑乙	協力会社(10年)	2.0	1,100	サンファースト(株)	上田市神畑乙	協力会社(10年)		

## 資材購入先一覧(主要資材)

工事名		令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石												
工種種別	品名規格	単位	入札時					工事完成時(実績)					備考 (市場単価を記入)	
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との関係			業者名	所在地	入札者との関係		

### 各様式共通

調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。

提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。

各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）

調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

### 工事調査表－4 資材購入先一覧

「単価」の欄には、購入予定業者から資材の納入を受ける際の支払予定の金額で、当該業者の取引実績（過去1年以内の販売実績に限る）のある単価以上の金額等合理的かつ現実的なものを記載する。

「購入先名」の「入札者との関係」欄には、入札者と購入予定業者との関係を記載する。（例）協力会社、同族会社、資本提携会社等。また、取引年数を括弧書きで記載する。

手持ち資材以外で自社製品の資材の活用を予定している場合についても本様式に記載するものとし「単価」の欄に自社の製造部門が第三者と取引した際の販売実績額又は、製造原価（いずれも過去1年以内のものに限る）を「購入先名」の欄に当該製造部門に関する事項を、それぞれ記載する。

### 添付書類

購入予定業者が押印した見積書及びその購入予定業者の取引実績（過去1年以内の販売実績に限る）のある単価など見積書記載の金額の合理性かつ現実性を確認できる契約書等の写しを添付する。

本様式の「購入先名」の「入札者との関係」欄に記載した関係を証明する規約、登録書等を添付する。

自社製品の資材の活用を予定している場合は、本様式に記載した資材を製造していることを確認できる書面のほか、自社の製造部門が第三者と取引した際の販売実績額又は製造原価（いずれも過去1年以内のものに限る）など本様式の「単価」欄の金額の合理性かつ現実性を確認できる契約書等の写し、原価計算書等を添付する。

工事調査表－5 手持ち機械一覧(主要機械) (低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

手持ち機械一覧(主要機械)

工事名	令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石									
	機械名称	規格・型式・能力・年式	単位	入札時			工事完成時			備考
				数量	単価	メーカー名	現在の利用状況	数量	単価	
ダンプトラック	10t積、KC-CW53AHUD	台	1	12,760	日産	会社倉庫にて待機中	1	12,760	日産	
〃	10t積、ADG-CW4XL	台	1	12,760	日産	会社倉庫にて待機中	1	12,760	日産	
〃	10t積、LDG-FS1EKAA	台	1	12,760	日野	会社倉庫にて待機中	1	12,760	日野	
〃	10t積、QKG-FS1EKAA	台	1	12,760	日野	会社倉庫にて待機中	1	12,760	日野	
ラフテレーンクレーン	70t級 YDS-T013	台	1	35,250	タダノ	会社倉庫にて待機中	1	35,250	タダノ	
セルフローダ	8.2t積、ADG-CW4YL	台	1	12,760	日産	会社倉庫にて待機中	1	12,760	日産	
バックホウ	山積0.8m3級、320ERR-2	台	1	8,007	キャタピラー	会社倉庫にて待機中	1	8,007	キャタピラー	
〃	山積0.8m3級、320-07-GLCT6S	台	1	8,007	キャタピラー	会社倉庫にて待機中	1	8,007	キャタピラー	
振動ローラ	ハントガイド式 0.5～0.6t	台					1	1,467	ポマーク	
トラッククレーン	4.9t吊	台					1	8,292	日野	
バックホウ	山積0.1m3級	台					1	1,700	YANMAR	

各様式共通

調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。

提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。

各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）

調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査表－5 手持ち機械一覧

本様式は、調査対象工事で使用する予定の手持ち機械について記載する。

「単価」の欄は、手持ち機械の使用に伴う原価を記載する（調査対象工事について発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない場合を含む。）例えば、年間の維持管理費用（減価償却費を含む）を調査対象工事の専属的使用予定日数で按分した金額に運転経費を加えた額を記載する。

添付書類

本様式に記載した手持ち機械について、その保有を証明する機械管理台帳等の写し及び写真（調査対象工事に使用予定である旨を記載した出荷伝票を当該機械固有の特徴が分かる部分（固有番号等）付近に貼付してその付近を撮影したもの及び機械全体が分かるように撮影したもの）を添付する。

過去1年間の稼働状況など、本様式に記載した手持ち機械が調査対象工事で使用可能な管理状態にあることを明らかにした書面を添付する。

本様式に記載した手持ち機械について、原価の算定根拠を明らかにした書面並びに固定資産税（償却資産）に係る課税台帳登録事項証明書や納税申告における種類別明細書など手持ち機械に係る所有者の氏名・名称及び住所、所在地、種類、数量、取得時期、取得価格、評価額等の明細が明らかにされた書面及び当該年度の減価償却額（当該機械に加えられた大規模補修に伴う追加償却に係るものを含む）を明らかにした書面を添付する。

工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

工事名 令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石									
工種	職種	入札時			工事完成時			(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された 場合は、工事成績が減点されます)
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との 関係等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との 関係等		
砂防堰堤									
本堤土工									
掘削工									
	一般運転手	(20,055)	(38.5)		20,055 (20,790)	66.0 (88.0)	(有)川久保建材 協力会社(8年)	1.04	
	特殊運転手	(23,100)	(49.8)		(23,835)	(72.0)		1.03	
	土木一般世話役				(26,145)	(10.0)			
	普通作業員				(21,420)	(12.0)			
	特殊作業員				(24,990)	(5.0)			
埋戻し工									
	特殊運転手	(23,100)	(18.9)		23,100 (23,835)	5.0 (101.6)	(株)いしかわ 協力会社(5年)	1.03	
	特殊作業員	(24,045)	(43.68)		(24,990)	0.0		1.03	
	普通作業員	(20,790)	(72.66)		(21,420)	(24.0)		1.03	
	一般運転手				(20,790)	(12.0)			
法面整形工									
	特殊運転手	(23,100)	(8.994)		(23,835)	(7.0)		1.03	

従事者の確保計画

令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石									
工事名	職種	入札時			工事完成時			(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (*下請けへのしわ寄せと判断された 場合は、工事成績が減点されます)
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との 関係等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との 関係等		
	土木一般世話役	(25,200)	(4.68)		(26,145)	(2.5)		1.03	
	普通作業員	(20,790)	(13.266)		(21,420)	(5.0)		1.03	
平面整地工									
	普通作業員	(20,790)	(13.2)		(21,420)	(5.0)		1.03	
	特殊運転手				(23,835)	(6.0)			
地盤改良工									
地盤改良									
	特殊運転手	23,100	128.2197	株式会社本久 協力会社(23年)	23,100 (23,835)	101.0 (25.0)	株式会社本久 協力会社(23年)	1.00	
	土木一般世話役	25,200	128.2197	株式会社本久 協力会社(23年)	25,200	101.0	株式会社本久 協力会社(23年)	1.00	
	特殊作業員	24,045	128.2197	株式会社本久 協力会社(23年)	24,045	101.0	株式会社本久 協力会社(23年)	1.00	
	普通作業員	20,790	256.43939	株式会社本久 協力会社(23年)	20,790 (21,420)	202.0 (0.5)	株式会社本久 協力会社(23年)	1.00	
	一般運転手				(20,790)	(27.5)			
コンクリート堰堤工									
コンクリート堰堤本体工									
	型わく工	(24,360)	(85.440)		24,360 (24,570)	73.0 (73.0)	(株)いしかわ 協力会社(5年)	1.01	
	土木一般世話役	(25,200)	(99.6172)		25,200 (26,145)	40.0 (56.7)	(株)いしかわ 協力会社(5年)	1.04	

従事者の確保計画

工事名		令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石							
工種	職種	入札時			工事完成時			(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された 場合は、工事成績が減点されます)
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との 関係等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との 関係等		
	特殊作業員	(24,045)	(143.608)		24,045 (24,990)	60.0 (54.0)	(株)いしかわ 協力会社(5年)	1.04	
	普通作業員	(20,790)	(233.0992)		20,790 (21,420)	100.0 (118.0)	(株)いしかわ 協力会社(5年)	1.03	
	溶接工	(28,665)	(42.340)		28,665 (28,665)	26.0 (40.0)	(株)いしかわ 協力会社(5年)	1.00	
仮設工									
任意仮設工									
工事用道路工									
	とび工	(25,830)	(2.071)		(25,830)	(5.0)		1.00	
	特殊運転手	(23,100)	(17.915)		(23,835)	(16.0)		1.03	
	土木一般世話役	(25,200)	(9.175)		(26,145)	(5.0)		1.04	
	特殊作業員	(24,045)	(7.104)		(24,990)			1.04	
	普通作業員	(20,790)	(13.775)		(21,420)	(8.0)		1.03	
	一般運転手				(20,790)	(4.0)			
土留・仮締切工									
	特殊運転手	(23,100)	(0.038)		(23,835)	(0.5)		1.03	
	土木一般世話役	(25,200)	(0.038)		(26,145)			1.04	
	特殊作業員	(24,045)	(0.078)		(24,990)			1.04	

従事者の確保計画

工事名		令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石							
工種	職種	入札時			工事完成時			(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された 場合は、工事成績が減点されます)
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との 関係等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との 関係等		
仮水路工	普通作業員	(20,790)	(0.519)		(21,420)	(0.1)		1.03	
	特殊運転手	(23,100)	(2.502)		(23,835)	(6.0)		1.03	
	土木一般世話役	(25,200)	(1.323)		(26,145)	(1.0)		1.04	
	特殊作業員	(24,045)	(3.312)		(24,990)			1.04	
指定仮設工	普通作業員	(20,790)	(4.806)		(21,420)	(2.0)		1.03	
	法面吹付工								
	一般運転手	(20,055)	(5.032)		(20,790)	(1.5)		1.04	
	特殊運転手	(23,100)	(12.07)		(23,835)	(5.5)		1.03	
	土木一般世話役	(25,200)	(10.2)		(26,145)	(5.5)		1.04	
	普通作業員	(20,790)	(23.97)		(21,420)	(12.0)		1.03	
	土木一般世話役	25,200	8.5	カネコ工業株式会社 協力会社(20年)	25,200	4.5	カネコ工業株式会社 協力会社(20年)	1.00	
	特殊作業員	24,045	13.6	カネコ工業株式会社 協力会社(20年)	24,045	8.0	カネコ工業株式会社 協力会社(20年)	1.00	
	普通作業員	20,790	22.1	カネコ工業株式会社 協力会社(20年)	20,790	13.0	カネコ工業株式会社 協力会社(20年)	1.00	
	法面工	26,880	34	カネコ工業株式会社 協力会社(20年)	26,880	20.0	カネコ工業株式会社 協力会社(20年)	1.00	

従事者の確保計画

工事名		令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石							
工種	職種	入札時			工事完成時			(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された 場合は、工事成績が減点されます)
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との 関係等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との 関係等		
仮設道路補修工									
	一般運転手				(20,790)	(2.0)			
	特殊運転手				(23,835)	(9.5)			
	土木一般世話役				(26,145)	(0.5)			
	特殊作業員				(24,990)	(3.0)			
	普通作業員				(21,420)	(2.0)			
不法投棄物処理									
	一般運転手				(20,790)	(0.5)			
	普通作業員				(21,420)	(4.0)			
運搬費									
運搬費									
運搬費									
重建設機械分解組立輸送費	特殊作業員	24,045	16.0	株式会社本久 協力会社(23年)	24,045	16.0	株式会社本久 協力会社(23年)	1.00	
仮設材運搬費	一般運転手	(20,055)	(16.00)		(20,790)	(40.0)		1.04	
	特殊運転手	(23,100)	(4.00)		(23,835)	(20.0)		1.03	
	普通作業員	(20,790)	(4.00)		(21,420)	(40.0)		1.03	

## 従事者の確保計画

工事名 令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石									
工種	職種	入札時			工事完成時			(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された 場合は、工事成績が減点されます)
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との 関係等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との 関係等		
準備費									
準備費									
準備費	一般運転手				20,055	2.0	丸重陸送(株) 協力会社(2年)		
	特殊運転手				(23,835)	(6.5)			

### 各様式共通

調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。

提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。

各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）

調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

### 工事調査表－6 従事者の確保計画

自社従事者と下請従事者とを区別し自社従事者については労務単価、員数とも（ ）内に外書きする。

「労務単価」の欄には、経費を除いた従事者に支払われる予定の日額賃金の額を記載する。自社従事者に係る労務単価については、調査対象工事について発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない場合であっても、当該自社従事者に支払う予定の賃金の額を記載する。

「員数」の欄には、使用する従事者の延べ人数を記載する。

「下請会社名等」の欄には、従事者を使用する下請会社名、入札者と当該下請会社との関係を記載する（例）協力会社、同族会社、資本提携会社等。取引年数を括弧書きで記載する。

### 添付書類

本様式に記載した自社従事者が自社社員であることを証明する書面及び過去3月分の支払給与実績等が確認できる給与明細書又は労働基準法第108条の規定に基づく賃金台帳の写し等を添付する。

2. 自社従事者を資格の保有が必要な職種に充てようとするときは、その者が必要な資格を有していることを証明する書面を添付する。

工事調査表－7 職種別従事者配置計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出 )

職種別従事者配置計画

工事名		令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石																				(B)/(A)	(B)/(A) < 1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断 された場合は、工事成績が減 点されます)					
工 種	種別	入札時 配置予定人数										計 (A)	工事完成時 配置予定人数											計 (B)				
		一般 運転手	特殊 運転手	土木 一般 世話役	特殊 作業員	普通 作業員	溶接工	型枠工	とび工	法面工	一般 運転手		特殊 運転手	土木 一般 世話役	特殊 作業員	普通 作業員	溶接工	型枠工	とび工	法面工								
砂防堰堤																												
本堤土工	掘削工	38.50	49.80										88.3	154.0	72.0	10.0	5.0	12.0								253.0	2.87	
	埋戻し工		18.90		43.68	72.66						135.2	12.0	106.6			24.0								142.6	1.05		
	法面整形工		8.99	4.68		13.27						26.9		7.0	2.5		5.0								14.5	0.54	施工数量が48%減少したため	
	平面整地工					13.20						13.2		6.0			5.0								11.0	0.83	機械を使用して効率的に施工できたため	
地盤改良工	地盤改良		128.22	128.22	128.22	256.44						641.1	27.5	126.0	101.0	101.0	202.5								558.0	0.87	施工数量が減少したため	
	コンクリート堰堤工																											
	コンクリート堰堤本体工			99.62	143.61	233.10	42.34	85.44				604.1			96.7	114.0	218.0	66.0	146.0						640.7	1.06		
	仮設工																											
任意仮設工	工事道路工		17.92	9.18	7.10	13.78				2.07		50.0	4.0	16.0	5.0		8.0					5.0			38.0	0.76	盛土が大きく減ったため	
	土留・仮締切工		0.04	0.04	0.08	0.52						0.7		0.5			0.1								0.6	0.89	施工数量が減少したため	
	仮水路工		2.50	1.32	3.31	4.81						11.9		6.0	1.0		2.0								9.0	0.75	設置延長が減少したため	
	指定仮設工	法面吹付工	5.03	12.07	18.70	13.60	46.07				34.00	129.5	1.5	5.5	10.0	8.0	25.0					20.0			70.0	0.54	施工数量が減少したため	
	仮設道路補修工												2.0	9.5	0.5	3.0	2.0								17.0			
	不法投棄物処理												0.5					4.0							4.5			
運搬費																												
運搬費	運搬費	16.00	4.00		16.00	4.00					40.0	40.0	20.0		16.0	40.0									116.0	2.90		
準備費	準備費												2.0	6.5											8.5			

## 工種別従事者配置計画

工事名		令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石																									
工種	種別	入札時										計 (A)	工事完成時								計 (B)	(B)/(A)	(B)/(A) < 1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断 された場合は、工事成績が減 点されます)				
		配置予定人数											配置予定人数														
		一般 運転手	特殊 運転手	土木 一般 世話役	特殊 作業員	普通 作業員	溶接工	型枠工	とび工	法面工	一般 運転手		特殊 運転手	土木 一般 世話役	特殊 作業員	普通 作業員	溶接工	型枠工	とび工	法面工							

### 各様式共通

調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。

提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。

各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）

調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

### 工事調査表－7 工種別従事者配置計画

本様式には調査表－6の計画により確保する従事者の配置に関する計画を記載する。

「配置予定人数」欄は、長野県が公表する職種のうち必要な職種について記載する。

### 添付書類

本様式に記載した自社従事者の職種ごとの配置計画を添付する。

工事調査表－8 建設副産物の搬出処理(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

建設副産物の搬出処理

工事名 令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石											
建設副産物の名称	入札時				工事完成時				備考		
	数量 (m3・t)	収集運搬		受け入れ先(処分)		数量 (m3・t)	収集運搬			受け入れ先(処分)	
		委託先	委託金額 (単価)	予定箇所	受入価格 (単価)		委託先	委託金額 (単価)		受入箇所	受入価格 (単価)
なし											
無筋コンクリート					85.45	自社			北信アスコン(株)	1,700 単位:t	
アスファルト殻					1.42	自社			北信アスコン(株)	1,200 単位:t	
廃プラ					3.54	自社			(株)市川商会	40,000 単位:t	
木くず(根株)					52.11	丸重陸送(株)	60,000		宮澤木材産業(株)	18,000 単位:t	
第二種建設発生土					2,900	(有)川久保建材	1,781		自社	1,200 単位:m3	
第三種建設発生土					610	(有)川久保建材	2,183		(有)小山商会	1,800 単位:m3	

各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査表－8 建設副産物の搬出処理

1. 調査対象工事で発生するすべての建設副産物について記載する。
2. 「受入れ価格」の欄には、建設副産物の受入れ予定会社が受け入れる予定の金額で当該会社の取引実績（過去1年以内の受入れ実績に限る）のある単価以上の金額等合理的かつ現実的なものを記載する。
3. 収集運搬を自社で行う場合は、委託先を「自社」と記載する。

添付書類

1. 受入れ予定会社が押印した受入れ承諾書を添付する。
2. 受入れ予定会社が押印した見積書及びその受入れ予定会社の取引実績（過去1年以内の受入れ実績に限る）のある単価など見積書記載の金額の合理性かつ現実性を確認できる契約書等の写しを添付する。

工事調査表－9 配置予定技術者名簿(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

配置予定技術者名簿

工事名 令和3年度 国補火山砂防(事業間連携)工事 (砂)戸立沢 木島平村 上千石												
入札時						工事完成時(実績)						備考
区分	氏名	資格	取得年月日	免許番号 交付番号	配置区分	区分	氏名	資格	取得年月日	免許番号 交付番号	配置区分	
(例)監理技術者	〇〇〇〇	一級土木施工管理技士	H2.6.1	第123456号	専任							
監理技術者	中沢 実	一級土木施工管理技士	H4.3.10	9106997	専任	監理技術者	中沢 実	一級土木施工管理技士	H4.3.10	9106997	専任	
現場代理人	中沢 実	一級土木施工管理技士	H4.3.10	9106997	専任	現場代理人	武田 茂	2級土木施工管理技士補	H5.2.17	C226113219	専任	
補助技術者	荒井 剛	一級建設機械施工技士	H26.11.28	M141000521	専任	監理技術者補佐	荒井 剛	一級建設機械施工技士	H26.11.28	M141000521	専任	

- \*「公共工事における低価格入札に対する措置」による主任技術者の専任配置又は主任(監理)技術者と同等の資格者を専任で別途配置する技術者も記載する
- \*記載した技術者が必要な資格を有することを証明する書面の写しを添付する。
- \*調査対象者との雇用関係を確認するため健康保険証の写し等を添付する。

各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日(低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時)までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる(この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。)
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ(工事調査様式1～2、工事調査表1～9)により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査表－9 配置予定技術者

1. 配置を予定する主任技術者、監理技術者、現場代理人及び低入札価格調査による別途配置技術者について記載する。

添付書類

1. 記載した技術者等が自社で雇用する社員であることを証明する健康保険証等の写しを添付する。
2. 記載した技術者が必要な資格を有することを証明する書面の写しを添付する。

工事調査様式一2(黒字・赤字ともに記入、しゅん工届提出時に提出) 赤字の理由(赤字の場合)

最終実績額(B)(工事費計)←調査表1	355,929,625 円
最終契約額(C)(工事費計)←調査表1	390,764,000 円
落札率(A/a)←調査表1	93.70 %
最終実績率(B/C)←調査表1	91.09 %
合計額が、 $B/C > 1.0$ (赤字)の場合記入する	

赤字の理由	
-------	--

各様式共通

調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。

提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。

各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）

調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査様式2 赤字となった原因

当該工事で赤字となった理由を、労務費、手持ち工事の状況、手持ち資材の状況、手持ち機械の状況等の面から記載する。

2. 直接工事費、共通仮設費、現場管理費又は一般管理費等の各費目別に、自社が入札した価格で施工可能な理由を具体的に記載するとともに、各理由ごとに、その根拠となるべき以下の様式の番号を付記する（以下の様式によっては自社が入札した価格で施工可能な理由が計数的に証明されない場合は、本様式又は添付書類において計数的説明を行うものとする。）